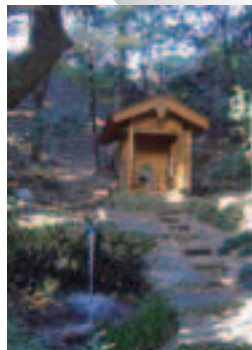


滝不動尊

菅井地区には、わき水が小さな滝となつて流れ落ちるところがあり、その脇に不動明王が安置されています。不動明王は修験者の行場には必ずといってよいほど見られますが、こもかつては本山派修験として絶大な権力を持っていた菅井観音堂の旧地で、修験の開祖「役小角(634?~701?)」が、この滝の水音を聞いて霊場を開いたと伝えられます。このわき水は「一時水」と呼ばれ、冬でも涸れずに一年中流れ落ちています。



今回紹介したのはホームページにも掲載しています。



懇談会を重ね、プロジェクトを進めました

私たちの新狭山地区連合自治会では、今年度の身の回りの住環境改善活動を行っていく「住快環プロジェクト」を、「芝浦工業大学三浦研究室」と協働で実施しています。地区内の安全性・防犯性の改善を目標として、これまで自治会員を対象としたアンケート調査や夜間照度の実測、対応策を検討するための懇談会を開催してきました。その結果、知られていなかったさまざまな課題や要望が浮き彫りになり、その対策となる「改善計画」を取りまとめました。今後はこの計画を基に、より良い「まち」にしていくため、力を注いでいきたいと思えます。

人市民リレー

私の宝物... スペシャルティーカーへのポスター



スペシャルティーカーペ「初代プレリウド」が発売されたのは今から35年ほど前のこと。その車のパネルポスターが私の宝物です。

当時、高根の花だったこの水上貴夫さん(東三ツ木在住)の代わりに、会社の事務所にあった1m×1.5mの巨大なポスターを自宅へ持ち帰り、毎日飽きることなく眺めていました。40歳になったころ、やっとプレリウドを購入することができましたが、その時はすでに3代目。やはり、「初代プレリウド」への熱い思いが消えることはなく、結局今でも手元にこのポスターが残っています。



部屋に飾ると、相当な迫力です

次回は、入間川にお住まいの方を紹介します。

これから思い出とともに大事にしていこうと思っています。

仲間たち Vol.390 狭山五行歌会



日常の思いを手のひらサイズの五行にしたためた歌。字数や音にとられない五行歌は、今から20年前に誕生し、瞬く間に全国に広がっていきました。毎月1回、社会福祉会館で開催している私たちの歌会では、各自の歌を味わい合い、その後、作者から歌に込めた思いが語られます。歌を中心にして会話が弾み、また、歌に隠されたビックリするようなエピソードが披露されることもあって、いつも涙あり笑いあり。共感と理解から温かい心の交流が生まれています。

狭山五行歌会は、人を好きになり自分を好きになれる場です。表現する喜びを一人でも多くの方に知ってほしいと願っています。

問合せ吉川敬子さんへ ☎2954-5006

情報ガイド

- 市政 ● 暮らす ● 学ぶ・楽しむ ● 教育・子育て・キッズ ● 募集 ● 官公庁など

- 主に市からのお知らせを掲載します ● 「定員」は原則として先着順、「場所」の掲載がない催しは問合せ場所が会場、「費用」の掲載がないものは無料です ● 公式ホームページにはさらに多くの情報があり、公民館などに設置してある公共施設予約端末でもご覧いただけます

公式ホームページ http://www.city.sayama.saitama.jp/ 公式モバイルサイト http://www.city.sayama.saitama.jp/mobile/ 市役所の所在地 〒350-1380 狭山市入間川1-23-5

3月30日と4月6日の日曜日 市役所の窓口を開設します

転勤、就職、入学などで転入や転出が集中する3月下旬と4月上旬の日曜日に市役所を開庁し、右記の窓口業務を行います。住所異動などの手続きを平日に行うことが困難な方は、ぜひこの機会をご利用ください。

開庁日時/3月30日(日)、4月6日(日) 8時30分~17時15分

※内容によっては、手続きができない場合があります。また、地区センターや市民サービスコーナーでは両日とも業務を行いません

平日の諸証明の発行について

住民票、戸籍、印鑑証明書や市税納税証明書などは、お近くの地区センターや市民サービスコーナーでも発行しています。ぜひご利用ください。

Table with 3 columns: 課名 (Department Name), 業務内容 (Business Content), 問合せ (Contact Info). Rows include 市民課, 収税課, 保険年金課, こども課, 障害者福祉課, 介護保険課, 学務課.

ありがとうございました

温かい寄附をいただきました。厚くお礼を申し上げます。

▼Honda陸上競技部から災害支援のために7万4千400円

▼狭山市農業祭実行委員会から社会福祉のために10万円

▼埼玉県美容業生活衛生同業組合狭山支部から社会福祉のために1万円

▼いるま野農業協同組合(財)埼玉県農協福祉事業団から交通安全活動のために保護者用横断旗75本と児童用横断旗275本

▼日本電波工業株式会社から学校教育充実のために双眼顕微鏡1台

市の組織が一部変わります

市を取り巻く環境の変化に合わせ、より効果的で健全な

市政



行政運営と市民サービスの向上を目指して、4月1日(火)から市の組織を一部改正します。課の分割、統廃合

▼市民部自治振興課を協働自治推進課(自治会、自治協力員との連絡調整、協働推進事業などに関する事務)と市民生活課(文化行政、各種市民相談などに関する事務)に分割 ▼上下水道部経営課に料金課を統合 ▼都市整備部入曽駅周辺開発事務所を廃止

業務場所の移転

▼環境経済部資源循環推進課が奥富環境センター内へ移転 ▼狭山市駅東口土地画整理事務所が祇園保育所跡施設へ移転

問合せ行革推進課へ内線7052

資源循環推進課が移転

4月1日(火)から、資源物集回収事業、生ごみリサイクル事業などの事務を所管する資源循環推進課が、奥富環境センター内へ移転します。なお、補助金の申請などは、環境課、各地区センターでもお預りします。

問合せ資源循環推進課へ内線3631(4月1日以降は ☎2954・7717)